



こんにちは。トリプルアイズの白石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、「AIとマンガとアルコールチェック 新キャンペーンのお知らせ」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、
「トリプルアイズ杯開催！ なぜトリプルアイズは将棋と縁が深いの？」
「16期スタート、全社員集会を行いました」
についてご紹介いたします。

そして連載「アルコールチェック対策ウェビナーQ&Aをご紹介」では、随時開催しているアルコールチェックに関する法令対策ウェビナーの質疑応答でいただいた内容を抜粋して紹介します。

IT 批評では、
8月のSTORY「救命の現場が求めつづける先端テクノロジー 上尾中央総合病院心臓血管センター長・一色高明氏に聞く」
編集長新着レビュー「刊行ラッシュの生成 AI 関連書で内生的経済成長を考えてみる」
の2本をご紹介します。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----<目次>-----

1. AIとマンガとアルコールチェック 新キャンペーンのお知らせ
2. トリプルニュース
3. アルコールチェック対策ウェビナーQ&Aをご紹介
4. IT 批評
5. 編集後記

1. AIとマンガとアルコールチェック 新キャンペーンのお知らせ

このタイトルを見て「??」と思った方。「部屋とワイシャツと私」を連想した方。いやいや「俺とお前と大五郎」でしょと思った方、様々かと思えます。

すみません、出だしから脱線してしまいました。さて今回は新しいキャンペーンの予告です。

当社のアルコール検知AIクラウドシステムAIZE Breath、9月1日より乗換キャンペーンを開始します！そのPR用に漫画を制作しました。金の斧銀の斧編、浦島太郎編、ぜひお読みいただくと嬉しいです。

「AIZE Breath に乗り換えるといいことあるぞ 金の斧銀の斧編」



「AIZE Breath に乗り換えるといいことあるぞ 浦島太郎編」



AIZE Breath に乗り換えて、**ドライバーと管理者のストレスをゼロ**に。クラウドなら簡単かつ正確ですし、顔認証でなりすましも防止できます。**義務付け項目をシステムで一元管理**することが可能です。

キャンペーンならではの特典については、明日よりAIZE Breath サイト内でご紹介します。

「紙での管理からクラウド管理に切り替えたい」「多拠点の運用状況を一元管理したい」「社員数が多く現在の記録管理に課題を抱えている」といった皆さま、ぜひ明日こちらのサイトをチェックしてみてください。

<https://aizebreath.jp/>

2. トリプルニュース

「トリプルアイズ杯開催！ なぜトリプルアイズは将棋と縁が深いのか？」



大学将棋のトップを競う「トリプルアイズ杯争奪 第19回全国大学対抗将棋大会」が9月13日（水）～9月15日（金）に開催されます。

詳細はこちら：<https://www.3-ize.jp/information/3701/>

当社は、創業者で今は亡き福原智前代表が大の将棋好きで、将棋の普及活動に率先して取り組んでまいりました。後述する「職域戦」への出場や「将棋採用」の実施などがその一例です。昨年より伝統ある「全国大学対抗将棋大会」のスポンサーとして「全日本学生将棋連盟」よりお声かけいただき就任しています。

今回はこのコーナーを借りてトリプルアイズと将棋のかかわりを簡単にご紹介させていただきます。

当社の子会社である「所司一門将棋センター (<https://kisosya.com/>)」は、あの渡辺明名人を輩出した名門で、将棋大会やイベントの運営、教室開講を通して棋士を目指す子どもたちの育成に取り組んでいます。直近3年連続で奨励会の合格者を輩出した実績があり、本格指導が受けられることが特長です。座主は当社社員（通称・パンダ先生）が務めています。センターでは所司一門棋士の先生方より大盤解説や指導対局を直接受けられることも喜ばれています。平日は学校帰りの子どもたち、休日はたくさんの将棋好きが集まり、盤を囲んでいます。

そんなパンダ先生も所属するトリプルアイズ将棋部は実力者ぞろい。今春開催された「第123回 内閣総理大臣杯 職域団体対抗将棋大会」においては強豪を抑え最上位のSクラスで優勝、悲願の日本一を達成しました！

また多くのご反響をいただいているのが「将棋採用」です。当社オリジナルの一風変わった選考方法で、応募者が将棋

対決で勝利した場合には最終面接に進むことができるというユニークな選考方法です。なかには遠方よりお越しいただく応募者もいらっしゃいます。一発勝負なので、その場の緊張感は凄まじいものがあるそうです。

将棋採用で入社した社員に話を聞いてみたところ、「もしも今受けるとなったら将棋採用担当者を特定して対策などを入念に練ります（笑）」とのこと。対戦相手によって作戦も変わってきますよね。

トリプルアイズと将棋の関係性の深さ、伝わったでしょうか？

大会の結果は、また後日お伝えいたします！

将棋関連ニュース

渡辺明名人杯オンライン開催：<https://www.3-ize.jp/information/1491/>

「将棋採用」再始動！：<https://www.3-ize.jp/information/2122/>

快挙！ 将棋採用から4年、トリプルアイズ将棋部が悲願の日本一：<https://www.3-ize.jp/information/3088/>

「16期スタート、全社員集会を行いました」



9月1日より当社は16期目に突入します。新たな期を迎えられるのも、ひとえに皆様のおかげです。いつも本当にありがとうございます。

8月の最終土曜日、当社では**その期の振り返りと来期に向けた団結**という意味合いを込めて「全社員集会」を開催しています。ここ数年は新型コロナウイルスの影響を受けてオンライン開催だったのですが、**今年は久しぶりのリアル開催で230人余りが一堂に会しました！**

普段はお客様先へ常駐しているエンジニア社員が多く、なかなか全社で顔を合わせる機会が持てないのですが、この日は皆で交流できる楽しみな日でもあります。

会の中身を少しご紹介すると、社内で開催した「AIZE イノベーションコンテスト」の受賞者発表や取締役から「生成 AI 時代のトリプルアイズ」についてのスピーチがありました。また各部門より今期の振り返りもあり、盛りだくさんな時間でした。

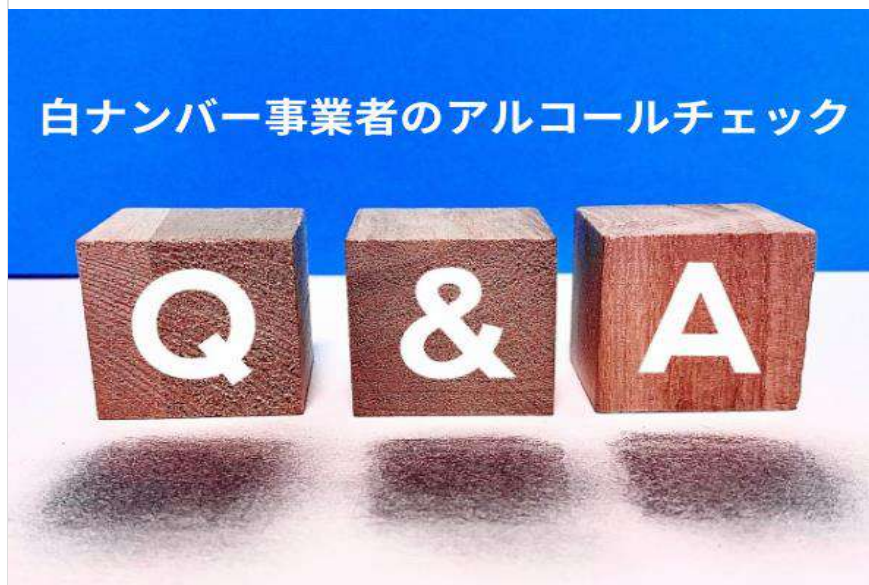
こうして一年を振り返る時間があるのは良いですね。皆でやってきたからこそ、こんなに大きく前へ進めたのだと感じます。

以前代表の山田がこんなことを言っていました。「一人の一步でも全員合わせたら 200 歩の前進だ。」

16 期もパワーアップするトリプルアイズを、よろしくお願いいたします！

3. アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介

当社ではアルコールチェックに関する法令対策ウェビナーを随時開催しています。こちらでは質疑応答でいただいた内容を抜粋して紹介します。



Q：社用車にて直行直帰の場合、通勤になるのでしょうか？

A：直行直帰の場合は、その運転が通勤ではなく業務上の移動であると考えられます。そのため、運転前後のアルコールチェックが必要になります。

白ナンバーアルコールチェックのウェビナー情報はこちら：

https://www.3-ize.jp/case/detail_20230612.html

4. 【IT 批評】

8月のSTORY

救命の現場が求めつづける先端テクノロジー

上尾中央総合病院心臓血管センター長・一色高明氏に聞く



AI の爆発的な進化にともなって喧しいのはある種の脅威論です。メディアや教育の現場に長く従事してきた人たちほどそうしたことを口にします。一方で、**医療の現場**はどうでしょうか。テクノロジーの進化はより多くの命を救ってきました。時間と闘いつづける循環器救急医療に詳しい一色高明博士にお聞きしました。

上尾中央総合病院心臓血管センター長である一色高明先生は、メハーゲン社が開発した救急車からの12誘導心電図伝送システム「SCUNA」を地域医療に取り入れ、その普及に努めています。**地域医療とテクノロジーの関係について興味深いお話を伺いました。ぜひご一読ください。**<https://it-hiyou.com/>

新着レビュー

刊行ラッシュの生成 AI 関連書で内生的経済成長を考えてみる



前半は**生成 AI に関する書籍や雑誌**を一気に9冊紹介しております。

これとは思う本があれば、手に取ってみたいかがでしょうか。

後半は、**なぜ日本だけが経済成長から取り残されているのか、イノベーションが起こらない現状について**考察しています。ぜひご一読を！<https://it-hiyou.com/>

編集後記

今回も最後までお読みいただきありがとうございました。

トリプルアイズは明日から新年度、16期に突入します。そして9月3日には創立記念日を迎え、この9月上旬は節目の時期に当たります。

9月3日というと、ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、実はドラえもんと同じ誕生日なのです。今後も、ますます進化する先端技術に向き合いながらも、ドラえもんと同じように「人に優しい ICT サービスを提供」という部分は大切に、皆様にサービスをお届けしていきます！

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
